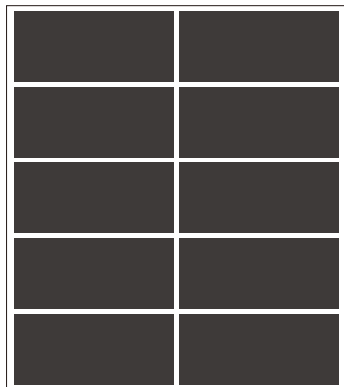
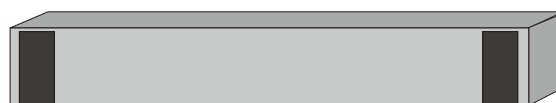


施 工 説 明 書

- ・ 保護シートを台紙から剥がし、粘着面をブロック側にして、両端に1枚ずつ貼り付けます。



1シートに10枚ついています。



ブロックはザラザラしている面が1面ありますので、その面には貼らないでください。

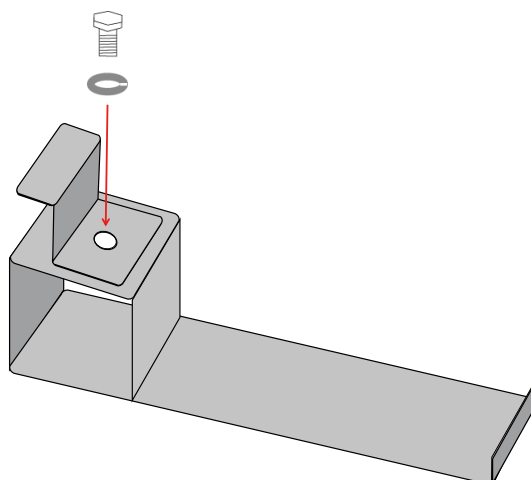
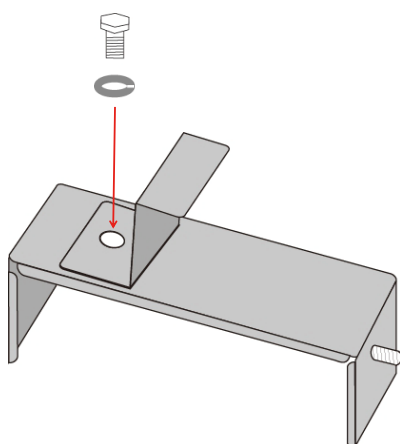
- ・ すべてのブロックに保護シートを貼り付けます。



- ・ ボルトとワッシャーを使用して押え金具を、上金具と下金具に緩めに仮止めします。

※ボルト、ワッシャーをなくさないように注意してください。

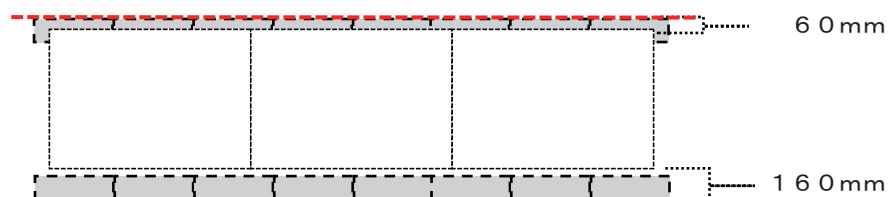
外曲げフレームのパネル（パナソニック、長州産業など）はp.5「P S プレート取付方法」をご覧ください。



- ・ホウキなどで設置場所の埃やゴミを取り除きます。

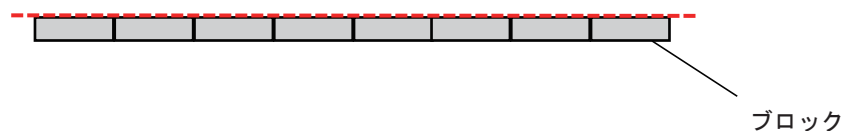
- ・一番上（北）側のブロックの位置を決め、ラインを出します。

※1 段あたりのおおよその縦寸法 = パネルの縦幅 + 220mm



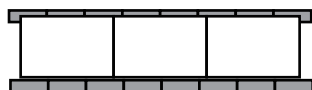
- ・ラインに沿って保護シートを貼ったブロック（上側）を置いていきます。

※ブロックは衝撃が加わると割れ、欠けることがあります。また、重量が約20kgありますので、十分に気をつけて作業をしてください。



ブロックの配置方法は案件ごとに異なります。（4点留、6点留、8点留があります）
また、はみ出し「あり」の場合と「なし」の場合がありますので、詳しくは別紙の「算出表」をご覧ください。

はみ出し「あり」の場合

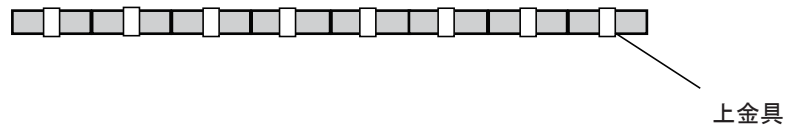


はみ出し「なし」の場合

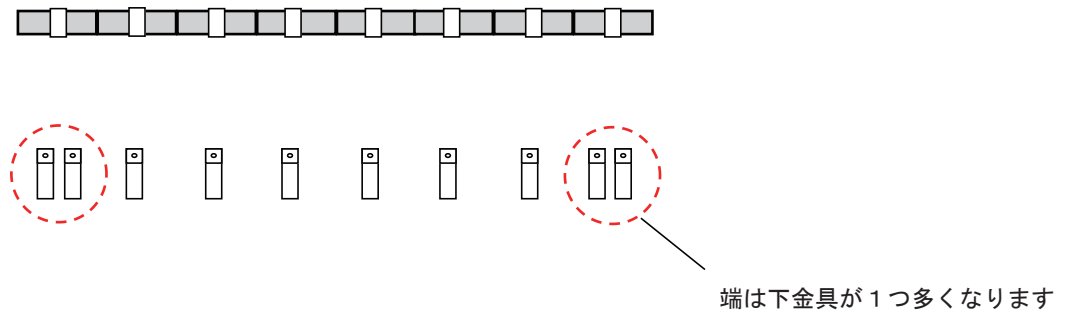


- ・ 上側のブロックに上金具を取り付けます。

※ブロックの真ん中に取り付けて下さい。ただし、パネルのサイズや並びによっては金具位置がパネルの境目に重なることがあります。その場合は取付位置を調整してください。必ずブロック1本に金具が1つ付くようにしてください。

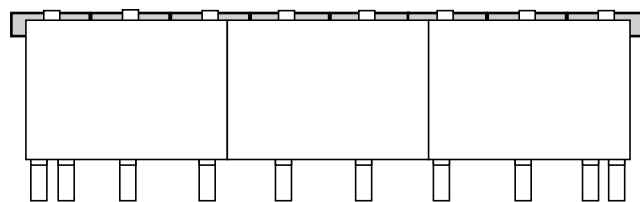


- ・ 下金具を仮置きしていきます。



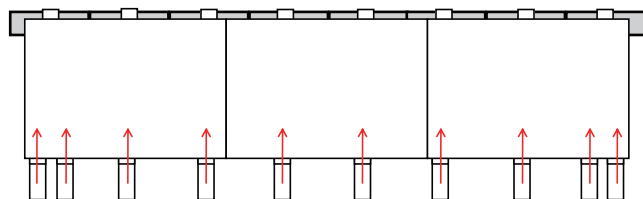
- ・ パネルを仮置きしていきます。

※後から接続ケーブルを繋げるのは難しくなりますので、この時点で繋げるか外側に出しておいてください。

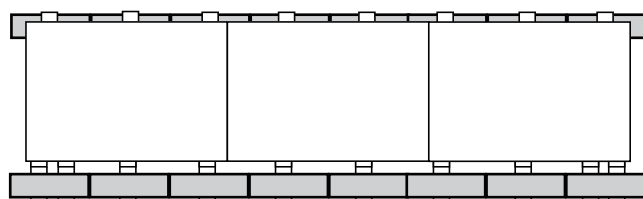


- ・ パネル、金具の位置が決まったら、ボルトを本締めしていきます。締める箇所は別紙の「金具取付説明図」をご覧ください。

- ・下金具のボルトを締める際、全体を上側に押し込むようにして、できるだけ金具とパネルの間に隙間ができないようにしてください。

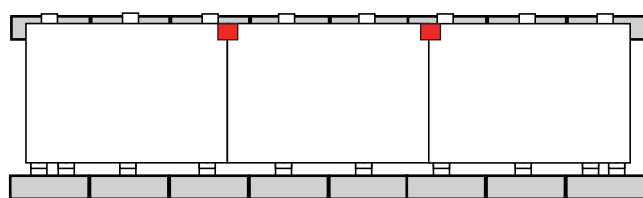


- ・下側のブロックを置いていきます。



- ・最後に接続金具を取り付けます。

※必ずボルトが下になるように取り付けてください。

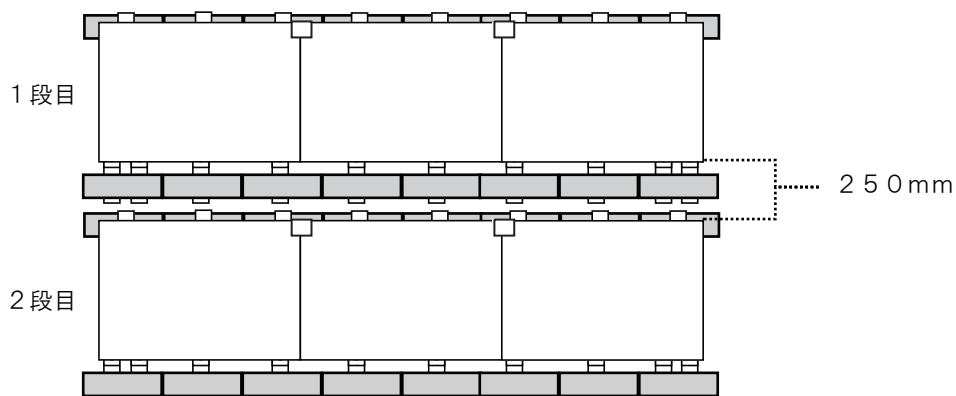


1 段目完成です

- ・ 2 段目以降も 1 段目と同じ要領で設置していきます。

※ 1 段目のパネルの南端から、2 段目のパネルの北端の間を 250mm 以上開けてください。

2 段目以降、上金具のボルトは電動工具が入らないため、レンチを使って手締めで行ってください。



PSプレート取付方法

- ・外曲げフレームのパネル（フレームにツバがあるタイプ）の場合、PSプレートを使用してパネルを固定します。

